

『ひかりるる路(みち) ~革命家、マクシミリアン・ロベスピエール~』 —人物相関図—

18世紀 フランス・パリ

ジロンド派

ジャン=マリー・ロラン
<透真 かずき>
ジロンド派議員

マノン・ロラン夫人
<彩風 翔>
ロランの妻
通称
'ジロンド派の女王'

ジャック・ピエール・
ブリソ
<桜路 薫>
ジロンド派議員

ピエール・
ヴェルニヨー
<真地 佑果>
ジロンド派議員

フランソワ・ビュゾー
<叶海 世奈>
ジロンド派議員

デュムーリエ将軍
<鳳華 はるな>
ジロンド派議員
フランス共和国の特軍



タレーラン・ペリゴール
<夏美 よう>
フランスの政治家

戦争

プロイセン・オーストリア連合軍
プランシュパイク公
<煌羽 レオ>
プロイセン・
オーストリア連合の將軍

コロー・デルボワ
<橘 幸>
国民公会議長

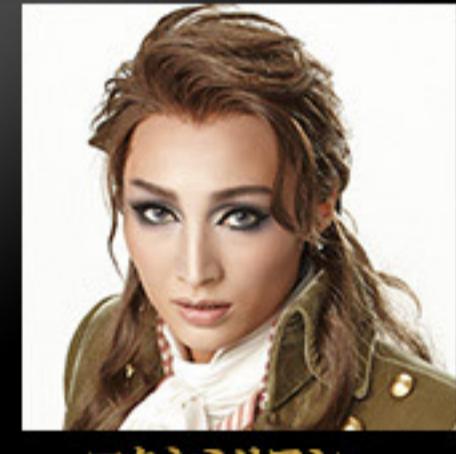
ルイ16世
<叶 ゆうり>
フランス国王

処刑

対立

ジャコバン派

ジョルジュ・ジャック・
ダントン
<彩風 咲奈>
革命家
フランス共和国司法大臣で
あり、マクシミリアンの友人



マクシミリアン・
ロベスピエール
<望海 風斗>
フランス革命における
中心人物の一人
ジャコバン派議員

カミュー・デムーラン
<沙央 くらま>
革命家でありジャーナリスト
ジャコバン思想の新聞を
発行している
マクシミリアンの友人

下宿



マリー=アンヌ
<真彩 希帆>
ある目的のために、
マクシミリアンに近づく

ガブリエル・ダントン
<朝月 希和>
ジョルジュの妻

リュシル・デムーラン
<彩 みちる>
カミューの妻

モーリス・デュブレ
<橘 幸>
エレオノールの父

エレオノール・
デュブレ
<星南 のぞみ>
マクシミリアンの
下宿先の娘

マクシミリアンの側近

ルイ・アントワーヌ・
ド・サン=ジュスト
<朝美 紗>
ジャコバン派議員

フィリップ・ル・バ
<永久輝 せあ>
ジャコバン派議員

ジョルジュ・クートン
<久城 あす>
ジャコバン派議員

協力

印刷工房

ルノー夫人
<梨花 ますみ>

ルノー
<奏乃 はると>
印刷工房の経営者

オーギュスタン・
ロベスピエール
<綾 凤華>
マクシミリアンの弟
ジャコバン派議員

ダヴィッド
<諫訪 さき>
画家

フランソワ・アンリオ
<縣 千>
ジャコバン派議員

シャルロット・
ロベスピエール
<野々花 ひまり>
マクシミリアンの妹

新聞売り

ジャン=ランペール・
タリアン
<天月 翼>
ジャコバン派議員

ジョゼフ・フーシエ
<真那 春人>
ジャコバン派議員

ルイ=マリ・
スタニスラス・フレロン
<煌羽 レオ>
ジャコバン派議員

ビヨー=ヴァレンヌ
<叶 ゆうり>
ジャコバン派議員

ポール・バラス
<陽向 春輝>
ジャコバン派議員

マリー=アンヌの母
<舞咲 りん>

マリー=アンヌの父
<桜路 薫>

マリー=アンヌの妹
<夢乃花 舞>

フランソワ
<真ノ宮 るい>
マリー=アンヌの恋人